

(エンジンがかからないときは、66ページ記載の要領で確認してください)

7. エンジンがかかったら、チョークレバーを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転し、チョークレバーを完全に戻してからスタートします。

※この車は、セーセイスタータ機構を採用していますので、チェンジアが入った状態では、エンジンは始動しません。但しこの状態でも、クラッチレバーを握ればエンジンは始動します。

注意

- 排気ガスには、一酸化炭素などの有害な成分が含まれています。しめきったがレージの中や、せまい場所での始動は避けてください。

注意

- スタータボタンを押して5秒以内にエンジンがかからないときは、10秒くらい休んでからまた押してください。
- これはバッテリー電圧を回復させるためです。
- 無用の空ふかしはしないでください。
- ガソリンの無駄使いになるばかりでなく、エンジンにも悪影響を与えます。